

(様式3)

事業所名 グループホームさとび

ユニット名 東雲・茜

作成日: 令和 7 年 1 月 4 日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	24049	<ul style="list-style-type: none"><li>・コロナによって中止していた外出支援が無くなった事でより季節を感じて頂く事が少なくなっていた。</li><li>・施設内でのレクの取り組みに励んでいたが、外の空気に触れる事で一層の季節を感じて頂きたい。</li><li>・ボランティア交流等外部との関わりも現在行われていない。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・より安全に、外出支援を行っていく。</li><li>・花見ドライブ、ぶどう狩りを行ったが継続を目標とする。また、外部ボランティアとの交流の再開を目指していく。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・外出先が近場であっても支援には常に危険が生ずる。</li><li>・数年ぶりの外出は初めての取り組みに等しく経験のない職員が多数いる。</li><li>・長期に渡る計画を立て、シュミレーション、現地確認、各職員念入りに計画を共有し安全を確保する。</li></ul>	6ヶ月
2	232627	<ul style="list-style-type: none"><li>・現在外国からの職員4名、未経験職員の入職があり、認知症に対する理解力不足、介護計画に基づくサービス提供についての理解不足がある。</li><li>・何を根拠にサービス提供が行われているか、思いや意向の重要性の理解不足がある。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ご利用者様、ご家族様の思いや意向を把握する為、各職員と情報収集、共有を行っていく。</li><li>・日々の生活から課題を見つけ、根拠に基づいた支援とその理由の理解ができる。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・認知症については、ユマニチュード研修を受けている職員より定期的な勉強会を開き理解を深める。</li><li>・計画プランについてはケアマネより勉強会と並行してその仕組み、考え方を改めて伝え、認知症の理解を深めサービス提供していく。</li></ul>	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月